



チームカ合

～学校教育目標～

「気づき 考え 進んで行動する子どもの育成」



カ合小学校だより NO.19

令和5年3月24日

児童数:533名

文責:校長 馬場康弘

卒業おめでとう！



昨日、99人の6年生がカ合小学校を巣立っていきました。凛とした姿勢で卒業式に臨む子どもたちの姿を見て、6年間の成長を感じました。中学校に進んでも自分が進む道を目指し求め、さらに成長してくれることを心から祈っています。卒業する99人の卒業生に心からエールを送ります。

また、今年度は、卒業生の門出をお祝いするため、5年生も参加してくれました。代表の子どもたちは体育館で呼びかけの場面に参加し、他の子どもたちは教室からZoomで参加しました。卒業生の姿を見て、最高学年になる自覚と責任を感じたことなのでしょう。5年生のみなさん、来年度のカ合小学校を頼みましたよ。

お世話になりました！

本日で令和4年度の全ての教育活動が終了しました。保護者の方々におかれましては、物心両面から多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

我々職員も「チームカ合」として、全力でお子さんの教育に当たってまいりましたが、保護者の方々やお子さんのご期待に応えられな

いことも多々あったかと存じます。この点につきましては、心よりお詫び申し上げます。

今年度の本校の教育活動をもう一度職員で検証し、次年度へ向けて準備を進めてまいりたいと考えています。

最後になりますが、ウィズコロナからアフターコロナへと社会全体が確実に変化しています。新年度からは、学校でのマスクの着脱については、個人の判断にゆだねられます。「こんな時はマスクをつけた方がいいかもね。」とか、「こんな場所では、マスクは外しても大丈夫だよ。」など、子どもたちが判断する材料を与えていただければ幸いです。

1年間、誠にお世話になりました。

来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

図書室の椅子がピッカピカ！

尚学会図書委員長の杉本様に、図書室の椅子の座面と背もたれの部分の布の張替えをやっていただいています。半年程前から、少しずつ作業を行ってこられました。



杉本様は、図書室の傷んでいる椅子をご覧になり、自主的に作業を始められました。今、約半数の椅子がピッカピカに輝いています。図書室にやって来る子どもたちも、とても気持ちよく使っています。おかげで、年間読書冊数も昨年度より伸びています。本当にありがとうございました。

修了式校長講話



昨日、99名の6年生が、力合小学校を卒業していきました。そして、今日で3学期が終了します。先ほど各学年の代表の人に「修了証」を渡しましたが、修了証には、今の学年を立派に終えることができましたよという意味があるのです。ただ、人は決して一人では生きていけません。こうした機会に、みなさんを応援していただいたお家の人をはじめ、先生方やお友達など、自分に関わる全ての人に「感謝の心」をもってほしいと思います。

また、1年生と4年生の代表の人が、1年間を振り返って作文を発表してくれました。この1年間でできるようになったことや頑張ってきたこと、これからの課題などについて話してくれました。代表以外の皆さんも、きっとこの1年間を振り返り、自分を見つめ直していることでしょう。そして、次の学年に向けて希望と目標をしっかりとってほしいと思います。

さて、今日はマスクについてお話をします。これまでみなさんは、新型コロナウイルスに感染しないよう、または、人に感染させないようマスクをつけてきました。しかし、国の方針が変わり、換気や手洗い・手の消毒などはこれまで同様続けたうえで、4月1日から学校でもマスクをつけるかつかないかは個人の判断で決めることになりました。それで、先生方も新学期からは、「マスクをつけてください」とか「マスクを外してください」とか言えなくなります。ただ、いきなり自分で判断してくださいと言われても戸惑う人は多いと思いますので、いくつか例をお話します。参考にしてください。

例えば、「ここは室内で、人がたくさんいるからマスクはつけておこう」とか、「お家には、高齢のお年寄りの方や病気にかかって

はいけない人がいるので、自分も感染できないからマスクをつけておこう」などです。他には、「マスクをつけておくと自分は息が苦しくなるのでマスクは外そう」とか「人の近くでは大声で話さないように注意するからマスクは外しておこう」などもあります。ただ、ここでみんなに注意してほしいことは、「マスクをつけている・マスクをつけていない」という理由で友達に文句を言うのは絶対しないでください。先ほども話しましたが、マスクをつける・つけないは、個人の判断で決めることとなります。それに対して誰も意見を言うことはできないのです。これからの時代は「多様性の尊重」と言って、お互いに違うところを認め合い、一緒になって生活していくことが重要とされています。4月1日まではまだしばらく時間がありますので、お家の方ともマスクについては話し合ってみてください。

いよいよ明日から春休みが始まります。春休みは夏休みや冬休みと違って、休み中に学年が一つ上がります。そこで春休みに向けて、校長先生から一つだけお願いがあります。それは、いつも言っていることですが、「命を大切にしてください。」ということです。3学期には、命を大切にしているのかな？という事がいくつかありました。とても心配しましたし、残念でした。皆さんの命は決して自分一人のものだと思わないでくださいね。お家の人や先生の目の前でできないことは、絶対にしないというのが最低限のルールです。この後、春休みのくらしについては平田先生からお話がありますので、しっかり聞いてください。

それではみなさん16日間の春休みを楽しく過ごしてくださいね。そして、新しい気持ちで新学年の始業式で会いましょう。

これでお話を終わります。

